

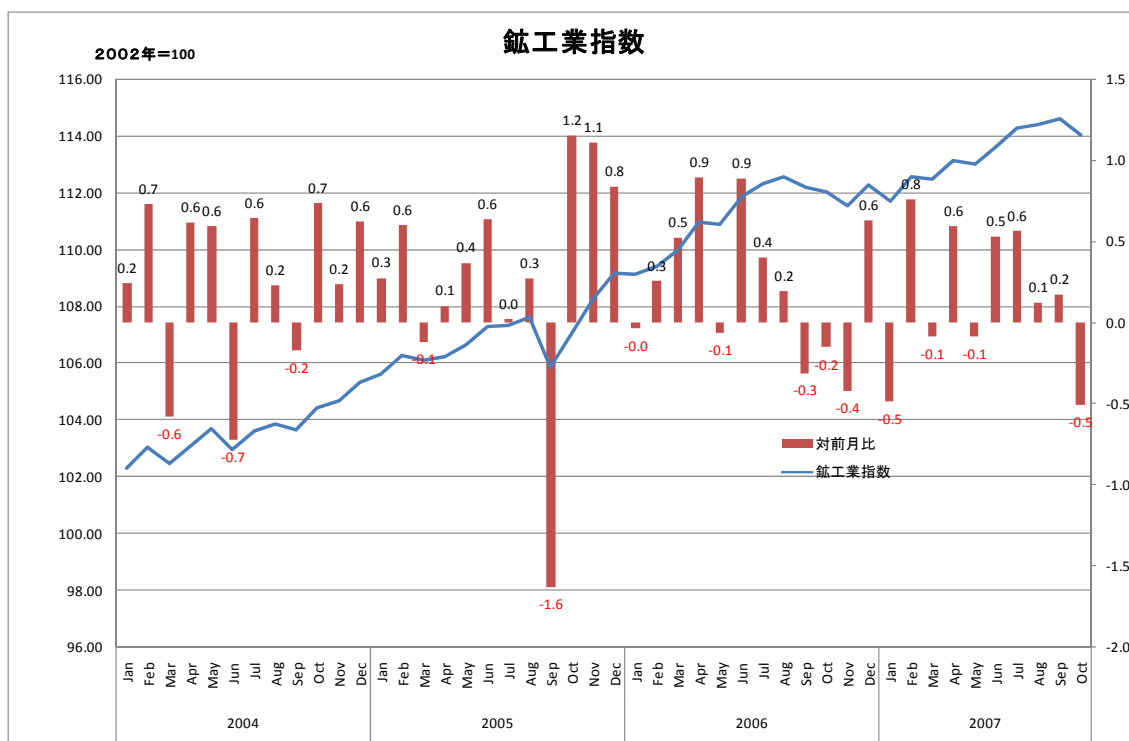
米国経済点描（2007. 11. 18）

～2007 年 10 月の鉱工業指数～

FRB が 11 月 16 日に公表した鉱工業生産指数によると、2007 年 10 月の鉱工業生産指数（季節調整済み）は、114.0（2002 年＝100）で、改定された 9 月の生産指数 114.6 からは 0.5%の減少となった。減少したのは 4 ケ月ぶり（前年同月比では 1.8%増、年初から 10 月までの通期では 2.1%の増加）。

減少率は工業が 0.4%、電気・ガス・水が 1.6%、鉱業が 0.6%。電気・ガス・水の落ち込みが大きいのは、ガス供給によるところが大きい。また、工業では自動車関連が 3 ケ月連続して減少するなど耐久消費財を中心に消費財の生産が 0.7%減少している。

サブプライム問題との関連で注目される建設関連資材の 10 月の減少は 0.4%で、鉱工業生産指数の動きに特に直接的に大きな影響を及ぼしているわけではない。むしろ、このところのエネルギー関連の物価上昇の影響が強くてている可能性が高いといえよう。



○お問合わせ先○

株式会社アクシスリサーチ研究所 〒107-0052 東京都港区赤坂渡辺ビル 4 F
TEL 03-5572-7770 FAX 03-5572-7771 E-mail contact@axis-research.co.jp